

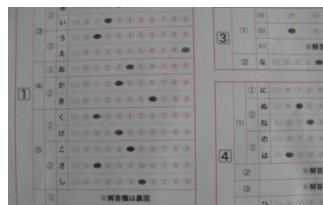


テストを受けている 78期生を見て一言…。

定期テスト、そして昨日の到達度確認テスト、ご苦労様でした。どちらのテストも熱心に休み時間に勉強する生徒、問題を出し合う生徒が多く見られるなど、78期生の意欲の高まりを感じました。どちらも入試を想定して「マーク併用型」で行いましたが、手ごたえはどうだったのでしょうか。昨日の到達度確認テストの結果は、通知票評定には反映しませんが、**進路面談での基礎資料**とします。答案と個票は7月中旬に返却予定です。

一方で、マークミス、中学校名、氏名の書き忘れ、書き間違いをしている生徒が20人近くおり、例年以上の多さに不安を感じています。ここでのミスは、入試では致命的です。

試験の受け方については、もう充分わかっている人が多いと思いますが、今号では「気になった点」や「試験監督者の見方」について紹介します。



学力検査で何が見られているのか？ 〇〇注目！

その一 各教科のテストの得点

当然ですが、試験時に一番評価されているものは「**テストの得点合計**」です。これが取れなければ、どんなに良い子であっても合格できないはず。テストで不正解だった部分は、知識定着が図れていないところ。テスト解説をよく聞いて、解き方・考え方を理解し、反復練習に努めてください。

その二 生徒の身だしなみ（服装・頭髪・爪等）

定期考査、到達度確認テストを受ける姿を見てみると、「中学生らしいさわやかさ」が感じられなかった人も一部でしたがいました。試験官は、しっかりと受検（験）ができる環境にあるか、不正行為がないかを見るだけでなく、面接前の受検（験）生の様子もバッチリ見ているのです。この3日間で気になった点は、

- ① 頭髪に爽やかさを感じない(ボサボサ・長髪)
- ② 校章・ネクタイ・ベルトがない(あるべきものが不足)
- ③ ボタンが外れている、靴ひもがほどけている
- ④ 試験中に上履きを脱いだり、かかとをつぶしている
- ⑤ 靴下が長めの白・黒・紺でない、丈が短い、柄有
- ⑥ リボンの結び方がゆるい(だらしく見える)
- ⑦ 爪は清潔で長すぎない お団子の髪は×

※受験時は儀式用白・黒・紺靴下です。3年生は受験同様定期考査、到達度確認テストとも白黒紺靴下で受験です。

このような生徒は、入試当日はしっかりチェックされ、面接官に不備の箇所が連絡されます。面接でも改善できていなければ「即アウト」、面接で修正されていれば、「日常的に気をつけていない・一場面だけ整える人」と評価されます。1人あたりの面接時間は10分程度。面接試験だけでは時間が不足するため、実は、多くの学校が学力検査時から受検（験）生は見られ、評価されているのです。

その三 テストでのやる気

ここでは、以下の2つの面が評価の対象になると思われます。

- ① 答案上で合格したい(得点を増やしたい)という意欲を伝える
- ② 姿勢面できちんとすること

社会科小テストでは「解答欄を全部埋めているか」をチェックしていますが、これは①の習慣づけのために行っています。空欄が多い答案用紙では「何とか合格したい」という気持ちは伝わりません。仮に正解かどうか自信がない場合でも、答えを書かなければ何も始まりません。

②では、机に覆いかぶさるような姿勢の人、諦めてしまったのかボーっとしている感じの人、脚を組んで試験を受けている人、残り時間寝ている人を数名見ました。当然、試験官にチェックされる人なのだと思います。高校の先生方は、試験中だけでなく、休み時間や控室の様子、そして入試会場までの登下校の様子(安全指導の先生)までチェックをしていることを皆さんはご存知でしょうか？

もちろん、「そのときだけ、きちっとやる」は、案外できないものです。当然そのようなふるまいは、試験官にはすぐわかるものです。どんな場面でも、一生懸命頑張る人の「ひたむきな気持ち」は必ず伝わるもの。日ごろから、誰に見られてもよいように「きちんとした姿勢」を意識したいものです。

次回の「到達度確認テスト」は9月2日(水)です！！

〇中1からの内容が出題されますが、例年、以前学習した知識を忘れている（定着できていない）場合があり、定期テスト5科合計点より、到達度確認テスト5科合計点の方が低くなる人が多いです。

「**到達度(知識)を確認するテスト**」ですので、現在、知識が定着できていない(忘れてしまっている)内容を確認し、夏休みの復習に役立たせてください！！範囲は「進路だより」(夏三者面談時に配付)または「三中HP」で確認を！！ **FIGHT!! 78期生!**